SANGETSU　サンウィンク Sanwinc

ロールスクリーン
TS型メカ プルコード式/プルコード式ウォッシャブル

取扱説明書No.R－150010　初版

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適正にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。**必ずお客様へお渡しください。**

安全上のご注意（必ずお守りください）

※ 本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

● 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
⚠ 注意	製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

● 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

⃠ 製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。

❗ 製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

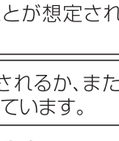
■ 取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）

⚠ 警告

- ⃠ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

⚠ 注意

- ⃠ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- ⃠ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- ⃠ セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。

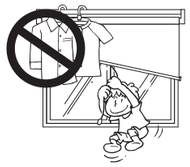


■ 使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

⚠ 警告

- ⃠ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ❗ 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でコードやチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。

- ⃠ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。



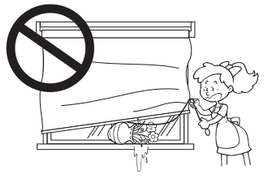
- ⃠ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。

⚠ 注意

- ⃠ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを巻上げた状態にしてください。

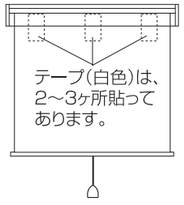
- ⃠ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⃠ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

- ⃠ 必ずプルコードを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプ、ウエイトバーを持って操作を行わないでください。
- ⃠ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ❗ 製品は決められた製品高さの範囲でご使用ください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。

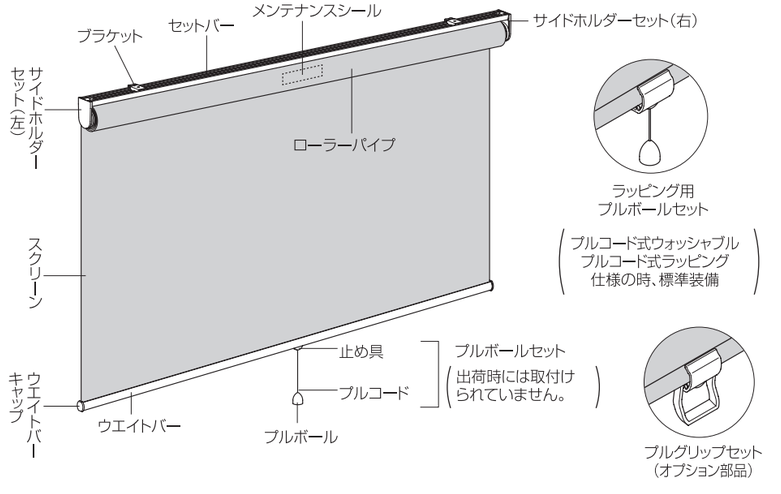


⚠ 注意

※ ご使用前にスクリーンを下まで引き出し、ローラーパイプとスクリーンを止めている輸送荷崩れ防止用テープ（白色）を全て剥がしてからご使用ください。

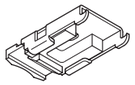
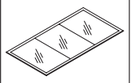


製品全体図及び部品名称



※ サイドホルダーセットの大きさは製品サイズ、スクリーンの仕様によって異なります。

■ 付属部品

部品名 / 製品幅[mm]	ブラケット	ブラケット仮止め用両面テープ	ブラケット取付けネジ	巻きずれ調整シール	ワインダー
			取付けネジ（バインドφ3.5×16）		
300～1400	2個	2枚	2本	1枚	1個
1410～2000	3個	3枚	3本		

※ ワインダーは取扱説明書と一緒に、大切に保管してください。

■ 製品重量

3kg（幅2000mm×高さ2000mmの場合）
※ 製品重量は、スクリーン種類によって多少異なります。

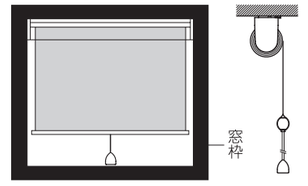
製品の取付け/取外し方法

⚠ 注意

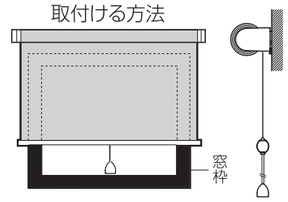
- ⃠ 取付けネジは木部用です。木部以外には使用できません。
- ❗ 落下の原因となりますのでブラケットの取付け数量は必ずお守りください。
- ❗ 製品は必ず水平に取付けてください。

■ 取付けの種類

〈天井付けの場合〉
窓枠の内側に取付ける方法



〈正面付けの場合〉
窓枠の外側や壁面に取付ける方法

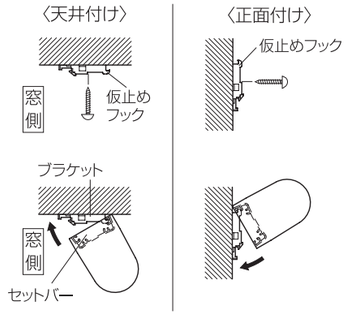


■ 取付け方法

❶ ブラケット取付け位置は両端から約4～7cm内側が適当です。3個の場合はその間に等間隔に取付けてください。

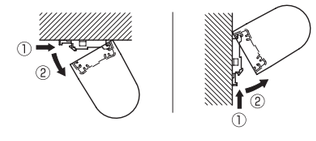
❷ ブラケットを窓枠等に取付けてください。付属の仮止めテープを使用するとブラケットの仮止めができます。

❸ セットバーをブラケットの仮止めフックに掛け、押して固定させてください。



■ 取外し方法

● 外す場合はブラケットのツメを押しながら（①）、セットバーを手前に引いてください（②）。

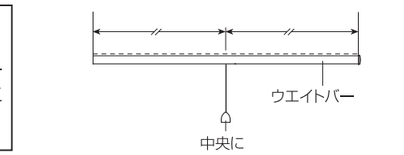


プルセットの取付け方法

※プルボールセット、ラッピング用プルボールセット、プルグリップセットは出荷時には取付けられていません。下記の説明に従って取付けてください。

注意

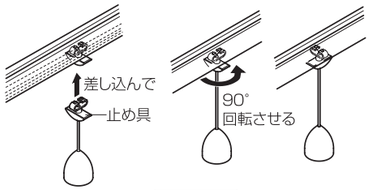
❗ プルボールセット、ラッピング用プルボールセット、プルグリップセットは必ずウエイトバーの中央にセットしてください。



〈プルボールセットの場合〉

❶ ウエイトバー下の溝に、止め具を差し込み90°回転して固定してください。

❷ プルコードの長さを、使い易い長さに調整してください。



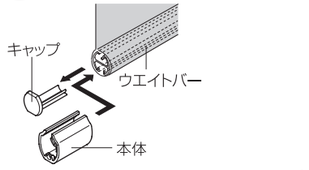
〈ラッピング用プルボールセットの場合〉

❶ ウエイトバーの片側のキャップを外し、本体をウエイトバー中央まで差し込みます。その際、本体の角でスクリーンを引っ掛けないように注意してください。

❷ 本体下の穴に、止め具を差し込み90°回転して固定してください。

❸ ウエイトバーにキャップを取付けてください。

❹ プルコードの長さを、使い易い長さに調整してください。



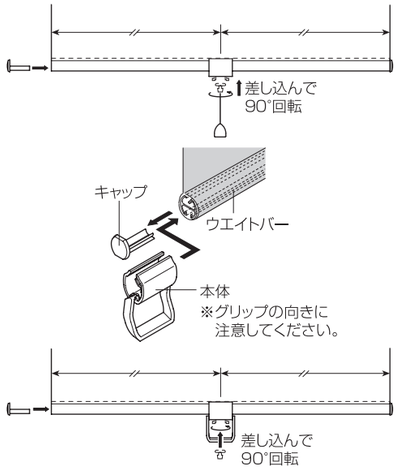
〈プルグリップセットの場合〉

❶ ウエイトバーの片側のキャップを外し、本体をウエイトバー中央まで差し込みます。その際、本体の角でスクリーンを引っ掛けないように注意してください。

※グリップには表裏があります。グリップが手前に曲がっている側が正面です。

❷ 本体下の穴に、止め具を差し込み90°回転して固定してください。

❸ ウエイトバーにキャップを取付けてください。



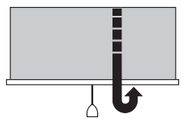
操作方法

注意

❗ 操作はプルボールを手で持って垂直に行ってください。また、プルボールは必ずウエイトバーの中央にセットしてください。プルボールの位置が片寄っていたり、斜め操作は巻きずれを起こし不具合の原因となります。

■ スクリーンの降ろし方

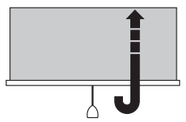
● プルボールを真下に引き、手を離すと止まります。



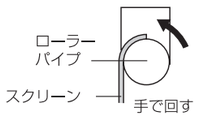
■ スクリーンの上げ方

● プルボールを3～4cm下に引き、手を離すと上がります。

※スクリーンの上昇と停止を交互に作動します。



※スクリーンを強く降ろした時などに、引き切り(オーバーラン)状態になり、スクリーンが巻き上がらなくなることがあります。この場合は、ローラーパイプを直接手で少し回すと直ります。



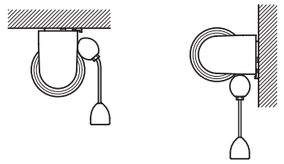
スクリーン上昇スピード調整方法

注意

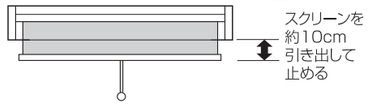
🚫 上昇スピードは、出荷時に適度なスピードに調整してあります。極端なスピードの変更は、動作不良や部品破損の原因になりますのでお止めください。

❶ スクリーンを1度巻き上げた状態にします。

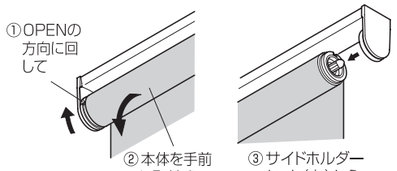
〈天井付けの場合〉 〈正面付けの場合〉



❷ プルボールを引いてスクリーンを約10cm引き出して止めます。



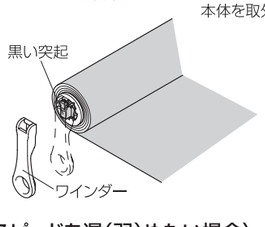
❸ サイドホルダーセット(左)のダイヤルを「OPEN」の方向に止まるまで回し取出し口をあけ(①)、本体を手前に引き(②)、サイドホルダーセット(右)からスクリーン本体を取外してください(③)。



注意

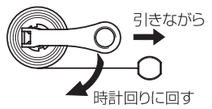
❗ 両手で製品を持ってゆっくり取外してください。

❹ 取外したスクリーン本体の向かって左側から出ている黒い突起に、付属のワインダーを合わせ、下記に従って調整を行ってください。



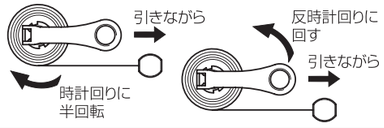
〈上昇スピードを速(強)めたい場合〉

● ワインダーを「ロック解除」の方向に引きながら(ワインダーに刻印されています)、時計回りの方向に1～2回転、回してください。



〈上昇スピードを遅(弱)めたい場合〉

● ワインダーを「ロック解除」の方向に引きながら、1度時計回りの方向に半回転させてから逆方向に1～2回転、回してください。



注意

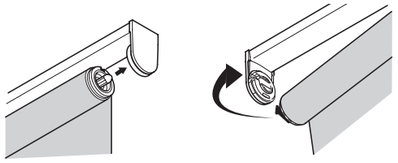
❗ 「ロック解除」の方向に引かないとワインダーを回すことができません。

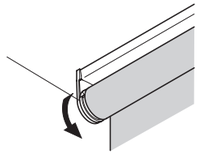
🚫 1度に2回転以上は回さないでください。

❗ ワインダーをしっかり持って作業してください。特にワインダーを外す時、ロック解除の方向に引いたまま手を離すと、ワインダーが勢いよく外れてしまい危険です。

❺ スクリーンを約10cm引き出した状態(❷の状態)でスクリーン本体の向かって右側から出ている突起を、サイドホルダーセット(右)に差し込んでください(①)。

次にスクリーン本体の黒い突起を、赤い部品が手前側に見えるように、サイドホルダーセット(左)に取付けてください(②)。スクリーン本体がきちんと納まったら、ダイヤルを「CLOSE」の方向に止まるまで回してください(③)。





❻ 昇降操作を2～3回繰り返し、スピードを確認してください。

❼ 適度なスピードになるように、❷～❻の作業を繰り返してください。

スクリーンの巻きずれ対処方法

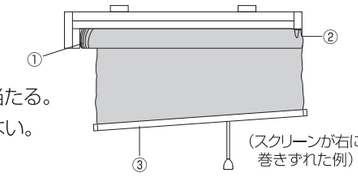
● スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損(シワ、やぶれ等)する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

① スクリーンが「竹の子」状になる。

② スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。

③ ウエイトバーが左右均等(水平)にならない。



■ 巻きずれの補正方法

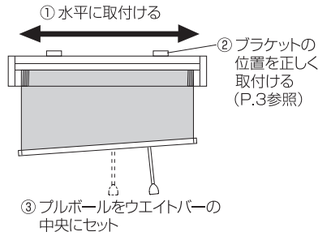
❶ まず製品が正しい状態になっているか確認します。

① 製品が水平に取付けられているか？

② ブラケットが正しい位置に付いているか？

③ プルボールがウエイトバーの中央にセットされているか？

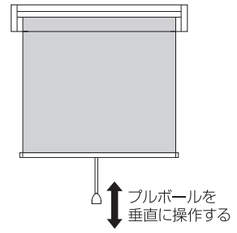
※正しくない場合は、正しい状態に直してください。



❷ プルボールを垂直に引いて、スクリーンを下まで引き出して止め、さらに3～4cm下に引き、手を離してスクリーンを巻き上げてください。

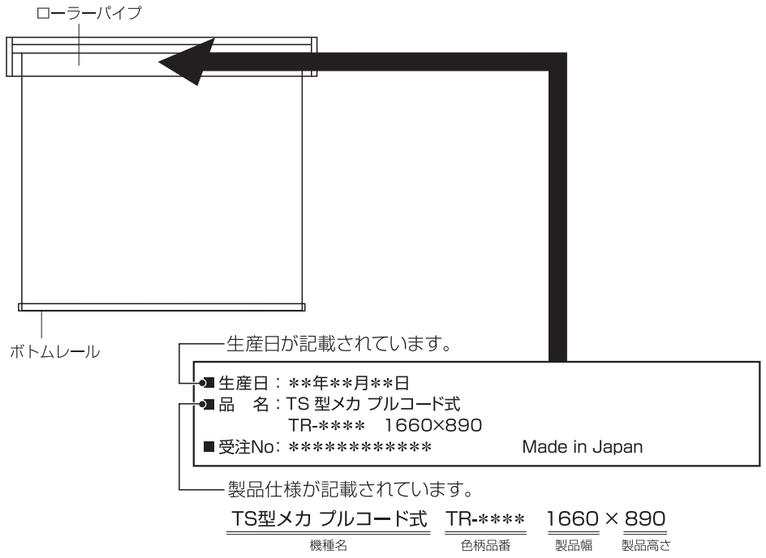
❸❷の昇降操作を2～3回繰り返してください。それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。

※巻きずれ調整シールの使用方法は、調整シールの裏面をご覧ください。



メンテナンスシール

● お買い上げの製品には、ローラーパイプに製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



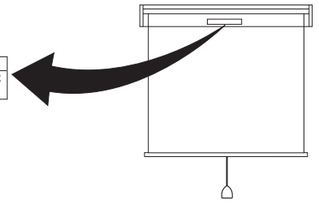
交換用スクリーンの発注方法

●TS型メカ ブルコード式/ブルコード式ウォッシャブルは、交換用スクリーン（別売）でスクリーンを交換することができます。

❶スクリーンを下まで引き出すと、ローラーパイプの中央に、製品サイズ、スクリーン品番が記されたシールが貼ってあります。

（シール）

サイズ			スクリーン	使用バネ
幅	高さ	mm	シリーズ	Y A B C D E F X



❷交換用スクリーンをご注文の際には、交換用スクリーンの品番、機種名（TS型メカ ブルコード式/ブルコード式ウォッシャブル）、❶で確認した、現在使用中のスクリーン品番、製品サイズを明記してください。

※スクリーンの交換方法は、「交換用スクリーン取扱説明書」をご覧ください。

“故障かな”と思ったら

❶スクリーンが巻き上がらない時、または巻き上がるスピードが極端に遅くなった時。

→ローラーパイプ内に入っているスクリーンを巻き上げる為の機構部（スプリング）の設定が解除されていると思われます。P.5「スクリーンの上昇スピード調整方法〈上昇スピードを速（強）めたい場合〉」を繰り返し、調整してください。

⚠ 注意

⃠ ローラーパイプ内の機構部の分解、改造はおやめください。

❷スクリーンが降りない時

→サイドホルダーセット（左）のダイヤルが、完全に「CLOSE」の状態に閉まっていない為と思われます。ダイヤルを「CLOSE」の方向に、完全に止まるまで回してください。

お手入れ方法

●日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。

●スクリーンのヨゴレは、水を十分絞ったきれいな布で軽く拭きとってください。（水であっても、スクリーンは一度濡れると多少変色する場合がありますのでご注意ください。）

ウォッシャブルスクリーンのお手入れ方法

●ウォッシャブルスクリーンはご家庭の洗濯機で洗うことのできる、スクリーンです。ウォッシャブルスクリーンには、スクリーン下部の袋縫いをしているところに、洗濯絵表示ラベルが縫いつけてあります。

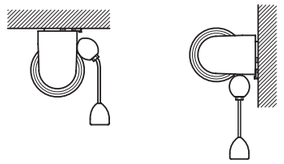
⚠ 注意

⃠ 洗濯絵表示ラベルが無いスクリーンは、洗濯できません。絶対に洗濯しないでください。

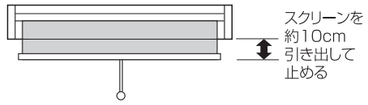
スクリーンの取外し方法

❶スクリーンを1度巻き上げた状態にします。

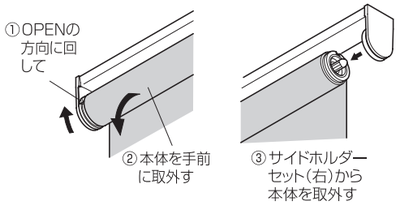
〈天井付けの場合〉 〈正面付けの場合〉



❷プルボールを引いてスクリーンを約10cm引き出して止めます。



❸サイドホルダーセット（左）のダイヤルを「OPEN」の方向に止まるまで回し、取出し口をあけ（①）、本体を手前に引き（②）、サイドホルダーセット（右）からスクリーン本体を取外してください（③）。



⚠ 注意

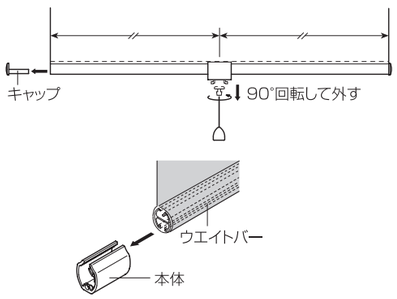
❗ 両手で製品を持ってゆっくり取外してください。

❹ウエイトバーに付いている、ラッピング用プルボールセット、またはプルグリップセットを取外してください。

〈ラッピング用プルボールセットの場合〉

①ウエイトバーの片側のキャップを外してください。

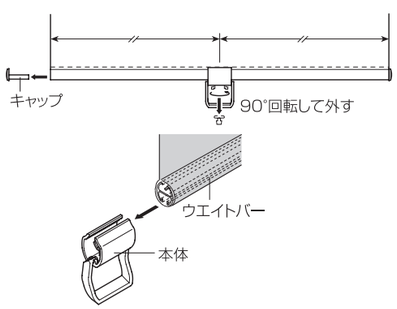
②本体下に付いている、止め具を90°回転して取外し、本体をウエイトバーキャップの外した方へずらして、ウエイトバーから抜き取ります。その際、本体でスクリーンを引っ掛けないようご注意ください。



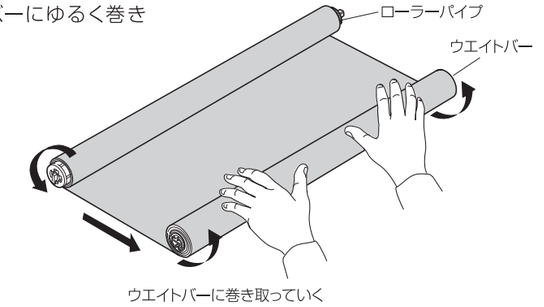
〈プルグリップセットの場合〉

①ウエイトバーの片側のキャップを外してください。

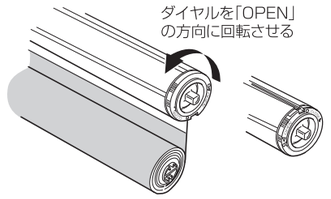
②本体下に付いている、止め具を90°回転して取外し、本体をウエイトバーキャップの外した方へずらして、ウエイトバーから抜き取ります。その際、本体でスクリーンを引っ掛けないようご注意ください。



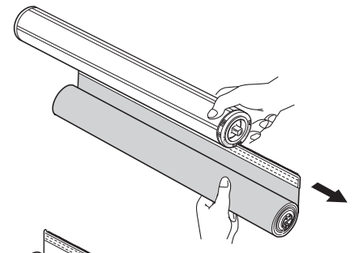
❺スクリーンをウエイトバーにゆるく巻き取ってください。



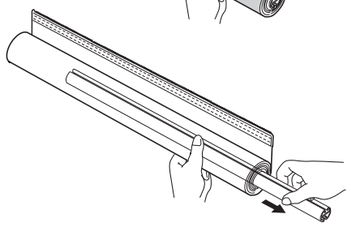
❻スクリーンをウエイトバーに全て巻き取った状態で、ローラーパイプの透明の突起が出ている側（製品幅590mm以下の場合は、グレー色の突起）に付いているダイヤルを「OPEN」の方向に回転させて溝を開けてください。



❼❻の溝からスクリーンを横にスライドさせて、パイプから抜き取ってください。



❽最後にウエイトバーをスクリーンから抜き取ってください。



スクリーンの洗濯方法

※ウォッシャブルスクリーンは通常のスクリーンに比べ、シワや縮みが発生しにくい生地になっていますが、洗濯機をご使用の場合は、洗濯絵表示ラベルをご確認のうえ、下記の点にご注意いただき洗濯を行ってください。

❶スクリーンはシワにならないように洗濯槽に入れてください。

❷洗濯前に水をたっぷり入れて、しばらく漬け置きしてください。（10～20分程度）

❸「手洗いコース」等弱水流のコースで、水をたっぷり入れて洗ってください。
（2槽式の場合は「弱」で3分、「洗い」～3分、「すすぎ」～30秒、「脱水」が目安です。）

❹洗濯後はすぐに干してください。放置しますと、シワの原因になります。（乾燥機は使用しないでください。）

❺乾燥後、シワが目立つようであれば、シワ取り剤（アイロン仕上げ剤）を利用して、あて布をし、中温度、ドライでアイロンをかけてください。アイロンは横（幅）方向にかけると、シワが伸び美しく仕上がります。

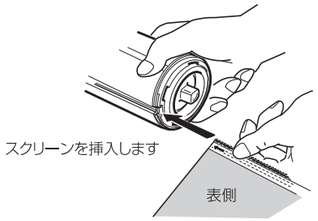
⚠ 注意

⃠ スクリーン上部の樹脂部にはアイロンを当てないでください。

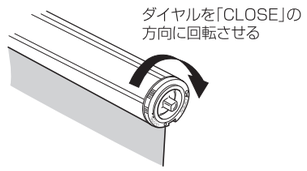
洗濯絵表示ラベル

スクリーンの取付け方法

❶ローラーパイプの溝の端より、スクリーン上部のファスナーに入っている矢印の方向から、スクリーンを挿入してください。

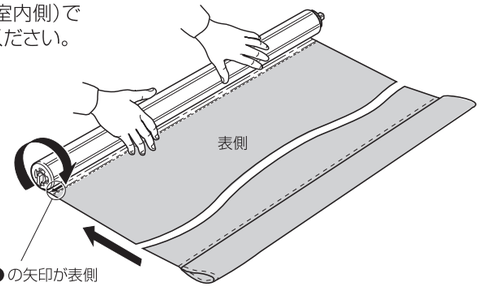


❷スクリーンを完全にローラーパイプに挿入したら、溝のダイヤルを「CLOSE」の方向に回転させて、溝を閉じてください。

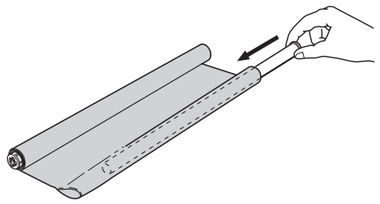


❸ローラーパイプにスクリーンを手で巻き取ってください。

※ファスナーに矢印がある面が表(室内側)です。表側を内側にして巻き取ってください。



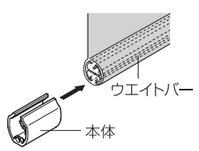
❹スクリーンにウエイトバーを差し込んでください。



❺ラッピング用プルボールセット、プルグリップセットを取付け、ウエイトバーキャップを取付けてください。

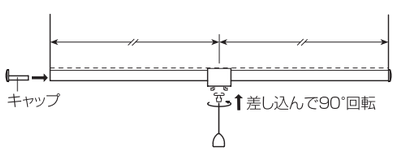
〈ラッピング用プルボールセットの場合〉

①本体をウエイトバー中央まで差し込んでください。その際、本体の角でスクリーンを引っ掛けないように注意してください。



②本体下の穴に、止め具を差し込み90°回転して固定してください。

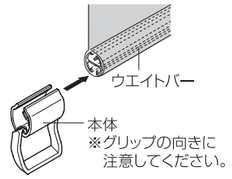
③ウエイトバーにキャップを取付けてください。



〈プルグリップセットの場合〉

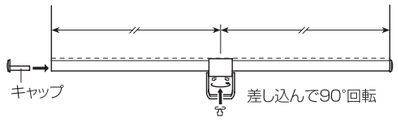
①本体をウエイトバー中央まで差し込んでください。その際、本体の角でスクリーンを引っ掛けないように注意してください。

※グリップには表裏があります。グリップが手前に曲がっている側が正面です。



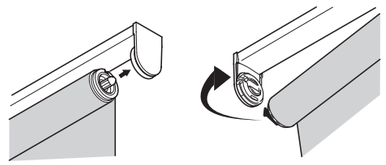
②本体下の穴に、止め具を差し込み90°回転して固定してください。

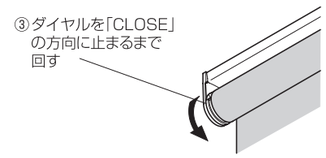
③ウエイトバーにキャップを取付けてください。



❻スクリーンを約10cm引き出した状態(❷の状態)でスクリーン本体の向かって右側から出ている突起を、サイドホルダーセット(右)に差し込んでください(①)。

次にスクリーン本体の黒い突起を、赤い部品が手前側に見えるように、サイドホルダーセット(左)に取付けてください(②)。スクリーン本体がきちんと納まったら、ダイヤルを「CLOSE」の方向に止まるまで回してください(③)。





● 昇降操作を2～3回繰り返し、正しく取付けられている事を確認してください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

株式会社 サンゲツ
ホームページアドレス http://www.sangetsu.co.jp
〒451-8575 愛知県名古屋市西区幅下1-4-1
TEL 052-564-3111